

まことの礼拝者を育てる

弟子づくりシリーズ2

ホープチャペル所沢

「…イサクは尋ねた。『火と薪はありますが、全焼のささげ物にする羊は、どこにいるのですか。』アブラハムは答えた。『わが子よ、神ご自身が、全焼のささげ物の羊を備えてくださるのだ。』こうして二人は一緒に進んで行った。」（創世記22:7-8、新改訳2017）

序

神様はアブラハムを用い、イサクを「まことの礼拝者」として育てられました。今日は創世記を開き、アブラハムの弟子づくりについて考えてみましょう。

1. 神への信仰

- 1) 約束の伝承（創世記17:1-21、創世記12:7、13:14-17、15:4-6参照）
- 2) 成就の証し（創世記21:1-7）

2. 神への従順

- 1) 弟子づくりの環境（創世記21:8-21）
- 2) 試練の克服（創世記22:1-2、ヘブル12:4-11参照）

3. 神へのささげ物

- 1) 自分自身（創世記22:9、ローマ12:1参照）
- 2) 身代わりの感謝（創世記22:13-14、ヨハネ1:35-36参照）

私たちの祈りと学び、話し合いと実践のために

1. あなたは今、誰を弟子にしたいと願っていますか？
2. あなたは、弟子たちとどのように時間を過ごそうと思いますか？
3. あなたは、弟子にどんなことを伝えたいと思いますか？

20190512hctj